



小金井市立東中学校 チャレンジクラス 保護者説明会

令和8年1月29日（木）
小金井市教育委員会指導室
小金井市立東中学校



教育委員会 挨拶

小金井市教育委員会学校教育部
指導室長 平田 勇治

学校長挨拶

小金井市立東中学校
校長 新井 しのぶ

本日の予定

【全体会】

- 1 「チャレンジクラス」の概要**
- 2 入級の流れ**
- 3 「チャレンジクラス」のQ&A**
- 4 質疑応答**

【教室予定場所見学（随時）】 【個別相談会】

1 「チャレンジクラス」 の概要

「チャレンジクラス」の概要

- 都内公立中学校等における不登校生徒を対象として、その実態に配慮した教育を実施する学級です。**
- 本事業は、東京都教育委員会が推進する不登校対策事業の一環として設置します。**

チャレンジクラスの対象となる生徒について①

- ✓ **年間30日以上欠席している生徒**
(何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくてもできない状況。病気や経済的理由は除く)
- ✓ **欠席日数は30日未満であっても、断続的な不登校又は不登校の傾向が見られる生徒**

チャレンジクラスの対象となる生徒について②

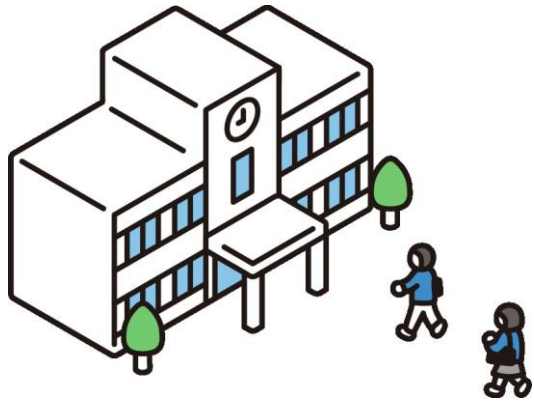
【令和8年4月開設時】

東中学校区の児童・生徒

【令和8年9月（予定）】

他中学校区の児童・生徒
※6月頃以降に体験を実施（予定）

「チャレンジクラス」が目指す3つのこと



安心して通える場所

在籍前に比べて登校日数が増えるよう、一人一人が安心して過ごせる環境を整えます。



「わかる」喜びを取り戻す

個別の学習状況に合わせたスモールステップの指導で、「わかった」「できた」という成功体験を積み重ねます。



一人にしない支援体制

教職員やSC、SSWが連携し、すべての生徒と保護者が安心して相談できる体制を築きます。

特色 1 : ゆとりある生活時程の実現

時間割の例

	通常学級	チャレンジ クラス	生活時程	月	火	水	木	金
 朝はゆっくり スタート  4 1日4時間 程度の授業  早めの時間で 午後の時間を有効に	1校時		9:10～ 9:30	登 校				
			9:30～ 9:45	朝の学級活動・リフレッシュタイム（軽運動）				
	2校時	1校時	9:50～10:40	学活	体育	理科	総合	体育
	3校時	2校時	10:50～11:40	美術	英語	社会	数学	国語
	4校時	3校時	11:50～12:40	社会	国語	音楽	理科	英語
			12:40～13:10	給食				
			13:10～13:30	昼休み				
	5校時	4校時	13:30～14:20	数学	道徳		技術/家庭	総合
			14:20～14:30	帰りの学級活動				
	6校時		14:30～14:45	清 掃				
			14:45	下 校				

特色 2：学習指導と個に応じた柔軟な支援

教育課程と 指導体制

正規の教員を4～5名程度チャレンジクラスに配置し、可能な限りTT（ティームティーチング）体制を取り、個別最適な学習指導を目指します。

個別の支援計画 の作成

入級時に生徒・保護者と面談し、本人の願いや目標を踏まえた「個別の支援計画」を作成し、支援方針を共有します。



特色 2：学習指導と個に応じた柔軟な支援

個に応じた 柔軟な支援

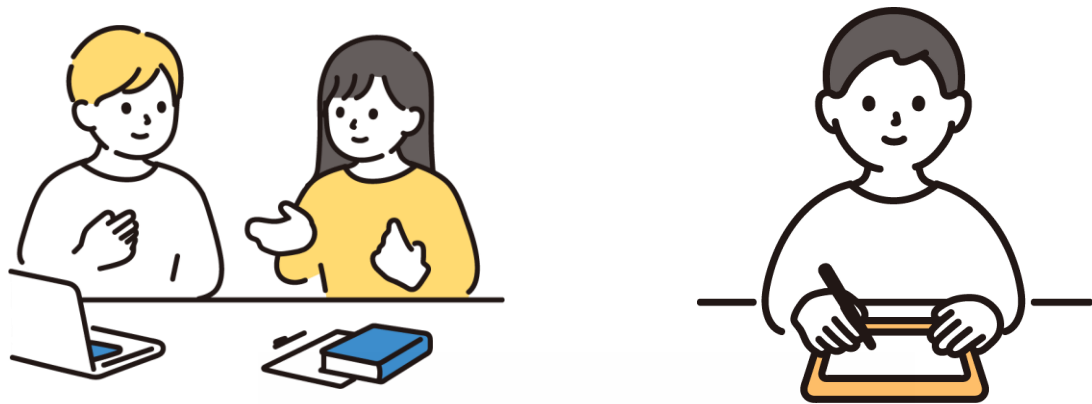
習熟度別学習等を取り入れるなど、学習の遅れや学び直しに対し、丁寧にサポートします。



体験的な活動

美術や音楽、家庭科などの実技教科や総合的な学習の時間等における体験活動を実施し、学習意欲を育みます。また、チャレンジクラスとしての行事も計画しています。

特色3：環境と専門的な支援体制

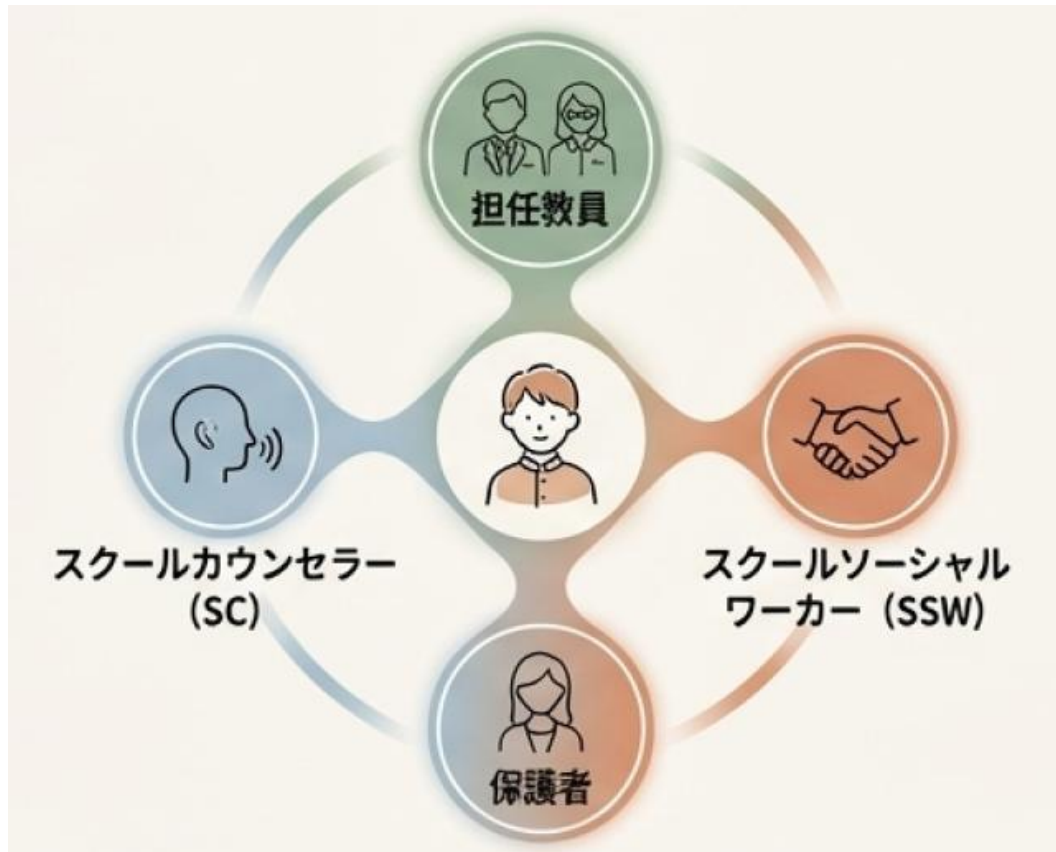


✿ 落ち着いて過ごせる教室環境

- ・ 通常学級の生徒と導線が重ならないよう配慮された昇降口
- ・ パーテーションで区切り、個別学習やグループ学習、談話など個に合わせた多様な活動ができるエリアを整備



特色3：環境と専門的な支援体制



✿ 支援体制

- ・教員4～5名体制で、学習指導から進路指導まで、一人一人に寄り添った支援をします。
- ・スクールカウンセラーやスクール・ソーシャルワーカーと連携し、生徒と家庭を多角的にサポートします。

2 入級の流れ

令和8年9月以降に入級の手続き

1 在籍校への相談

保護者は、在籍校に入級希望を伝え、相談します。(入級申請書をお渡します。) **令和8年2月以降**

2 申請書の提出

保護者は、入級申請書を在籍校長を経由し、教育委員会に提出します。

3 見学・面談

東中学校は、保護者と見学の日程を調整します。児童・生徒及び保護者は、チャレンジクラスを見学、東中学校と面談し、チャレンジクラスの説明を受けます。

5 審査会(教育委員会・学校)

教育委員会は、入退級等に関する審査会を開催し、入級の可否を審査します。入級の可否は、在籍校経由で保護者に知らせます。

4 体験・意向確認

児童・生徒は、2週間程度体験入級を行います。(令和7年度中は体験なし) 体験期間中に、生徒・保護者・チャレンジクラス教員による三者面談を行い、入級の意向を確認します。

6 決定・転出入

入級が決定した場合、設置校以外に在籍している生徒については、在籍校および設置校(チャレンジクラス)が通常どおりの転出入の手続きを行います(転学扱いとなります)。

チャレンジクラスに入学・入級



2

申請書の提出

保護者は、入級申請書を在籍
校長を経由し、教育委員会に
提出します。



3

見学・面談

東中学校は、保護者と見学の日程を調整します。児
童・生徒及び保護者は、チャレンジクラスを見学、東
中学校と面談し、チャレンジクラスの説明を受けます。

様式第1号（第5条関係）

年 月 日

（宛先）小金井市教育委員会

申請者（保護者）氏名

住所

電話番号

小金井市チャレンジクラス入級申請書

小金井市立 中学校チャレンジクラスへの入級を次のとおり申請します。

生徒（児童） 氏名				
生年月日	年 月 日			
在籍校 及び学年	小金井市立	学校	年	組

体験・意向確認

児童・生徒は、2週間程度体験入級を行います。(令和7年度中は体験なし)
体験期間中に、生徒・保護者・チャレンジクラス教員による三者面談を行い、入級の意向を確認します。

❀ **令和8年4月開設時入級希望** **体験なし**

❁ **令和8年9月以降入級希望（中学生）**
6月頃～体験開始 ※年に4～5回設定 （予定）

🌷 **令和9年4月入級希望（小学生）**
11月頃 体験入級 ※小学生のみ・5日間（予定）

※体験入級期間は、東中学校のHPに今後掲載する予定です

教育委員会は、入退級等に関する審査会を開催し、入級の可否を審査します。入級の可否は、**在籍校経由で保護者に**知らせます。

❀ 入級の主な条件 ❀

- ① 体験期間中、**6割以上**参加していること。
- ② **生徒、保護者ともに**チャレンジクラスへの**入級に同意**していること。
- ③ 生徒が**通学に対して意欲的**であり、学習に取り組むことができること。
- ④ 徒歩または公共交通機関による通学が可能なこと。

決定・転出入

入級が決定した場合、設置校以外に在籍している生徒については、在籍校および設置校（チャレンジクラス）が通常どおりの転出入の手続きを行います（転学扱いとなります）。

❀ 東中学校の生徒 → クラスの変更のみ

❁ 東中学校以外の中学校の生徒

→ 在籍校が転出入の手続き

🌷 東中学校の学区以外の児童

→ 指定校変更の手続き（窓口：学務課）

令和8年4月入級の手続きの日程

①【相談・面談】
②【申請書提出】 } 2月16日まで

③【見学・面談】
【意向確認】 } 2月25日まで

④【審査会】 2月下旬～3月上旬

⑤【決定】 入級の可否は、3月13日まで

3 Q & A

Q 2

元の在籍校に戻ることは可能ですか。

A 2

可能です。退級審査会を経て、元の在籍校の通常学級に転学することができます。

Q 10

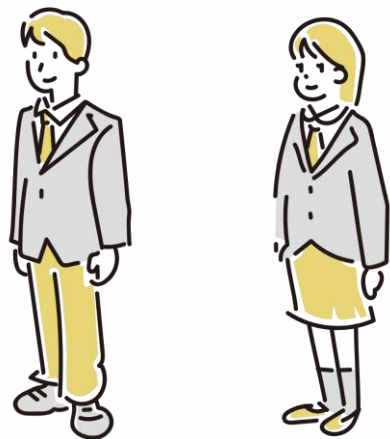
退級に条件はありますか。

Q 10

退級に当たっては、生徒・保護者の意向や希望を踏まえ、設置校の校長と面談を行い、その後、退級審査会を経て、退級となります。

Q 12

標準服（制服）はどうなりますか。また、ジャージなどでも登校できますか。



A 12

原則として、東中学校の標準服又は以前の在籍校の標準服を着用となります。ジャージの着用等については、チャレンジクラス見学・面談時に東中学校に直接ご相談ください。

（※東中学校の標準服は、在庫があり、サイズが合えば貸し出しも検討できます。また、購入することもできます。）

Q 13

通学方法に制限はありますか。



A 13

原則として、徒歩または公共の交通機関での通学となります。自転車通学は認められません。なお、保護者による送迎は可能です。

Q 14

学習は学年別で行いますか。

A 14

原則、学年別で行いますが、内容によっては他の学年と合同で行うこともあります。

Q 16

通常学級との交流はありますか。

A 16

交流学級を設け、生徒及び保護者の要望があれば、東中学校の学校行事（例えば、運動会や合唱コンクール、校外学習、修学旅行）などに参加することを通して交流することができます。ただし、本人の心理的負担を考慮し、参加の有無や参加方法については、チャレンジクラスの教員と相談しながら進め、校長が判断します。また、校外学習や修学旅行については、チャレンジクラスの学級として参加することも可能です。

Q 18

チャレンジクラスに在籍した場合、通常の成績は付きますか。

A 18

チャレンジクラスの授業では、授業内容や授業時数の関係により、通常学級と同様の評価はできないことから、原則として文章での評価を行います。ただし、保護者や生徒の要望があり、交流学級の課題提出や定期考査の受験等の条件を満たす場合、通常学級と同様の5段階での評価を行うことも可能です。

Q 19

設置校の部活動に出ることは可能ですか。



A 19

生徒及び保護者の要望があれば可能です。ただし、東中学校長の許可が必要ですので、チャレンジクラスの教員と相談しながら進める必要があります。



Q 22

特別支援教室の併用はできますか。

A 22

チャレンジクラスと特別支援教室の併用はできません。

Q 25

もくせい教室やフリースクールとの併用はできますか。

A 25

最初からもくせい教室やフリースクールの併用することは想定しておりませんが、生徒の状況や今後の見通しを踏まえて考えていく必要があると考えますので、個別にご相談ください。

4 質疑応答

5 全体会閉会

個別相談を希望される方は、教育委員会又は東中学校管理職にお声がけください。